

3 - ⑩

史跡石清尾山古墳群保存・整備事業

文化財課

事業費（計画額）

3億467万円

概要

高松市内に存在する国指定の史跡で、数少ない積石塚古墳として全国的に知られている史跡石清尾山古墳群の歴史的文化的価値を向上させるため、保存と活用の両面から調査研究及び適切な史跡整備を推進します。

計画

令和4年度	令和5年度
鶴尾神社4号墳 崖面補強等工事 空中レーザー測量及び図面作成 調査整備会議の運営 現状変更許可申請に係る取組 史跡石清尾山古墳群保存活用計画の策定	鶴尾神社4号墳 崖面補強等工事 調査整備会議の運営 現状変更許可申請に係る取組 史跡石清尾山古墳群保存活用計画の策定

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
見学者数（平成25年度からの累計）	1,548人	2,250人



上空から見た石清尾山古墳群

施策名：（322）文化財の保存・活用



3-⑪
【特別重点】

高松城跡整備事業

文化財課

事業費（計画額）

2億6,543万円

概要

日本の三大水城の一つであり、城下町高松の顔・シンボルとなる特徴的な城郭を後世まで守り伝えるため、史跡高松城跡保存活用計画に基づき、披雲閣の耐震化や、月見櫓など各施設の保存修理を行います。

計画

令和4年度	令和5年度
桜御門復元整備 開門式 仮設ヤード撤去工事 報告書作成等 披雲閣耐震補強工事 月見櫓修理工事 石垣レーザー測量 蘇鉄の間リニューアルオープンの展示 天守等基礎調査 高松城跡整備会議等の開催	披雲閣耐震補強工事 仮設ヤード撤去工事 天守等基礎調査 蘇鉄の間の内観復元・ガイダンス施設の展示 高松城跡整備会議等の開催

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
披雲閣（大書院）耐震補強工事の進捗率	20%	50%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%、その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



重要文化財披雲閣（旧松平家高松別邸） 大書院



3-12

全国高校総体（2022）推進事業

スポーツ振興課全国高校総体推進室

事業費（計画額）

6,821万円

概要

令和4年度に四国で開催される全国高校総体における、4競技4種目（体操（新体操）、バスケットボール、自転車（トラックレース）、フェンシング）の本市内での大会開催により、高校生のみならず市民全体のスポーツ精神の高揚、スポーツの振興を図るため、各競技のスムーズな運営と、競技人口の拡大や競技力向上につながる周知啓発を推進します。

計画

令和4年度	令和5年度
全国高校総体の開催	

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
全国高校総体実施準備進捗率	10%	100% （R4）



体操（新体操）



バスケットボール競技



自転車競技



フェンシング競技

令和4年度全国高等学校総合体育大会競技種目別大会ポスター原画



3 - ⑬

屋島活性化推進事業

観光交流課観光エリア振興室

事業費 (計画額)

1億9,209万円

概要

屋島の有する特性・価値を将来にわたり継承しつつ、市民を始め、広く屋島を訪れる人々に知ってもらい、屋島の活性化を図るとともに、世界に誇れる本市のシンボルとなる屋島として再生するため、平成25年1月に策定した「屋島活性化基本構想」に基づく、具体的施策・事業を迅速かつ効果的に行います。

計画

令和4年度	令和5年度
山上交流拠点施設等整備 山上交流拠点施設オープニングイベントの開催 AIカメラの活用による駐車場混雑対策等 屋島地域の誘客促進に向けたイベントの開催等	屋島地域の誘客促進に向けたイベントの開催等 山上交流拠点施設の有効活用

目標

目標項目	実績値 (R2)	目標値 (R5)
屋島山上入込客数	336,510人	700,000人



(設計者) SUO+Style-A 設計共同企業体

屋島山上交流拠点施設の完成イメージ

施策名：(341) 観光客受入環境の整備



3-14
【特別重点】

温泉をいかした塩江地域の観光振興事業

観光交流課観光エリア振興室

事業費（計画額）
11億1,329万円

概要

観光客のニーズや嗜好、競争環境の変化等に的確に対応し、地域の持つ魅力を向上させて塩江地域の活性化を図るため、「塩江温泉郷観光活性化基本構想」に基づき、温泉をいかした塩江地域の観光振興に取り組みます。

計画

令和4年度	令和5年度
塩江道の駅エリア 観光施設建築実施設計 基盤施設整備工事等 既存施設解体工事	塩江道の駅エリア 造成工事 法面对策工事 道の駅・行基の湯等解体設計 新橋整備工事 月見橋解体工事

目標

目標項目	実績値 (R2)	目標値 (R5)
塩江温泉郷宿泊客数	32,852人	80,000人



塩江道の駅エリアの整備後のイメージ

3 - 15

誘客促進事業

観光交流課

事業費（計画額）
3億3,777万円

概要

ポストコロナを見据え、海外から本市への誘客を促進するため、香川県と連携し、高松空港への直行便が就航している台北、上海、ソウル、香港などを対象に観光キャンペーン等を実施するほか、多言語対応可能な観光案内所の運営やクルーズ客船等の誘致・受入事業を行います。

また、国内からの観光客の本市での滞在の促進を図るため、高松市、岡山市、広島市、松山市の4市で構成する「瀬戸内4県都市長会」や（公財）高松観光コンベンション・ビューローと連携し、観光客誘致事業を実施します。

計画

令和4年度	令和5年度
高松空港就航の国際線を活用した誘客活動の実施 高松空港就航の国内線（成田線）を活用した誘客活動の実施 外国人観光客受入拠点の運営 クルーズ客船の誘致・受入 瀬戸内4県都市長会に係る国内向けプロモーションの実施 観光客誘致に係る（公財）高松観光コンベンション・ビューローへの支援	継続実施

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
観光関連施設等利用者数	395万人	710万人



観光案内所

施策名：(352) 移住・交流の促進



3-16
【特別重点】

移住・定住促進事業

政策課移住・定住促進室

事業費（計画額）

8,693万円

概要

本市への移住・定住人口の増加を図るため、市民や企業・団体等からなる「たかまつ移住応援隊」との連携による情報発信や相談対応などを始め、本市の特性や強みである「生活のしやすさ」、「起業・就業（仕事）のしやすさ」、「子育てのしやすさ」を生かした各種の移住・定住促進の取組を推進します。

計画

令和4年度	令和5年度
移住促進プロモーションの各種取組 瀬戸・たかまつ移住＆キャリアサポートセンターの運営 移住促進のための家賃等の助成 東京圏UJIターン移住者への助成 香川県移住・定住推進協議会の各種取組への参加 高松市移住・定住促進方策の改定	移住促進プロモーションの各種取組 瀬戸・たかまつ移住＆キャリアサポートセンターの運営 移住促進のための家賃等の助成 東京圏UJIターン移住者への助成 香川県移住・定住推進協議会の各種取組への参加

目標

目標項目	実績値 (R2)	目標値 (R5)
① 年間社会増（1月～12月）	① 608人	① 1,000人
② 本市主催の移住・定住促進のためのイベント等への参加者数	② 44人	② 260人



UIターンWebセミナー



移住希望者とのWeb交流会



3-17

政策コンテスト開催事業

政策課

事業費 (計画額)

890万円

概要

本市の将来を支える若者のアイデアを本市の政策に取り入れるとともに、若者の地元への愛着を深め、地元への定着につなげるため、出場者の理想とするまちづくりを予算まで含めた政策として考える政策コンテストを開催します。

計画

令和4年度	令和5年度
政策コンテストの開催 提案された政策案の事業化の検討	継続実施

目標

目標項目	実績値 (R2)	目標値 (R5)
コンテスト参加者アンケートによる愛着が高まったとする割合	-	95%



政策コンテスト (令和元年度開催)